

彙報

一、今年度刊した出版物

1 末尾至行者

「中近東の水車・風車」

(東西学術研究所研究叢刊 十二)

A5判 三七二頁 (平成十一年七月三十一日刊)

(定価四、六〇〇円+税)

2 安川 昱著

「エズラ・パウンドとギリシア悲劇—エズラ・パウンド研究—」

(東西学術研究所研究叢刊 十三)

A5判 一七二頁 (平成十二年三月三十一日刊)

(定価三、六〇〇円+税)

3 奥村郁三編著

「令集解所引漢籍備考」

(東西学術研究所研究叢刊 十四)

B5判 七六三頁 (平成十二年三月三十一日刊)

(定価一六、〇〇〇円+税)

4 沈 国威著

「植学啓原と植物学の語彙—近代日中植物学用語の形成と交流—」

(東西学術研究所資料集刊 二十一)

A5判 三〇八頁 (平成十二年三月三十一日刊)

(定価一、九〇〇円+税)

5 東西学術研究所紀要 第三十三輯

(平成十二年三月三十一日刊)

6 東西学術研究所所報 第六十九号 (平成十一年九月三十日刊)

7 東西学術研究所所報 第七十号 (平成十二年三月三十一日刊)

8 泊園 第三十八号 (平成十一年十月二十日刊)

〔内容題目〕

〈東と西 その二〉

開講のあいさつ

東アジアの都市と山城

陽関と玉門関

—中国西北辺境のイメージ—

日本古代史における東・西軸

閉会のあいさつ

大庭 脩

高橋 誠一

藤田 高夫

菌田 香融

安川 昱

二、講演会・研究例会

1 特別講演会

平成十一年四月七日(水) 十五時?

『東方見聞録』の『虚』と『実』

講師 フランシス・ウッド(大英図書館中国部主任)

2 特別講演会

平成十一年六月三日(木) 十三時?

「中国哲学のなかの神秘主義—馮友蘭の解釈をめぐって—」

講師 陳一 来(北京大学哲学系教授)

3 特別講演会

平成十二年一月十三日(木) 十四時四十分?

「遙かなるキケロー日本のローマ文化受容の特性—」

講師 高田 康成(東京大学大学院総合文化研究科教授)

4 特別講演会

平成十二年一月十五日(土) 十四時四十分?

「私と歌と日本—ギター伴奏による歌唱の実演—」

5 特別研究会
講師 宋 荇(旅日音楽家)

平成十一年十一月十七日(水) 十六時二十分?

「近代日本における『国境』の問題—transnational history『超国民史』の視点から—」

講師 サルヂェク・エセンベル(トルコ共和国ボアジチ大学 歴史学科教授)

6 特別研究会

平成十二年三月十五日(水) 十四時四十分?

「中国近世文化史上に於ける『朱子家礼』の位置」

講師 楊 志剛(復旦大学 副教授)

7 研究会談会

平成十一年四月七日(水) 十一時三十分?

「アメリカにおける地理教育」

講師 グレン・ミラー(ブリッジウォーター州立大学教授)

平成十一年十月二十七日(水) 十三時三十分?

「Medieval Flanders and the Celtic World」

講師 アンドリュウ・ブリーズ(スペイン ナバラ大学講師)

9 研究会例会

平成十一年四月二十一日(水) 十四時四十分?

(1) 「南太平洋の作家 Epeli Hau'ofa の作品について—特におきisses in the Nderends をめぐって—」

研究者 安川 豊

10 研究会例会

平成十一年五月十九日(水) 十四時四十分?

(1) 「ロシア帝国とカザークの再編成」

研究者 中村 仁志

11 研究会例会
(2) 「『植学啓原』(一八三四)と『植物学』(一八五八)の語彙—語彙交流の消息を尋ねて—」

研究者 沈 国威

平成十一年六月十六日(水) 十四時四十分?

(1) 「狩野永岳の研究」

研究者 中谷 伸生

(2) 「イスラーム研究から見た宗教研究の問題点」

研究者 小田 淑子

12 研究会例会
平成十一年七月二十一日(水) 十六時二十分?

「明治期の建築界における Style の記述」

研究者 橋寺 知子

13 研究会例会
平成十一年十月二十日(水) 十四時四十分?

(1) 「カブレラ・インファンテの見たキューバ文壇」

研究者 平田 渡

(2) 「ソロヴィヨフのソフィア論について」

研究者 芝田 豊彦

14 研究会例会
平成十一年十一月十七日(水) 十四時四十分?

「仲基と朱子学—内藤湖南・石濱純太郎の研究をめぐって—」

研究者 陶 徳民

15 研究会例会

平成十一年十二月十五日(水) 十四時四十分?

(1) 「韓国文学の恨(ハン)と自由—解放以降について—」

研究者 元 秀一

(2) 「王国維と支那学者—日本の『支那』学と清朝考証学(その一)—」

研究者 藤田 高夫

16 研究会例会

平成十二年一月十九日(水) 十四時四十分?

(1) 「意志と落着—ハイデガーとエックハルトにおける無の概念をめぐって—」

研究者 藤田 高夫

ぐってー

(2) 「オスマン朝期の地中海航海案内書と地図」

研究員 山本 幾生

研究員 新谷 英治

17 研究例会

平成十二年三月十五日(水) 十四時四十分

「首里古地図」と首里城下町の復原」

研究員 高橋 誠一

三、研究者往来

・四月七日(水)

グレン・ミラー氏 ブリッジウオーター州立大学教授

研究会談会講師として招へい

・四月七日(水)

フランシス・ウッド氏 大英図書館中国部主任

特別講演会講師として招へい

・四月十六日(金)～七月十二日(月)

陳 来氏 北京大学哲学系教授

外国人招へい研究者として招へい

・四月二十八日(水)～五月四日(火)

松浦 章研究員

資料収集のため台湾訪問

・四月二十八日(水)～五月四日(火)

陶 徳民研究員

学会発表のためアメリカ訪問

・六月二十五日(金)～七月四日(日)

橋本 敬造研究員

ケンブリッジ大学キーズ・カレッジ学会出席のためイギリスケンブリ

ッジ大学訪問

・七月十五日(木)～九月二十六日(日)

中谷 伸生研究員

資料収集のためイギリス訪問

・七月二十九日(木)～八月二十九日(日)

松浦 章研究員

国際学術シンポジウムにて研究発表のため中国訪問

・七月三十日(金)～八月八日(日)

陶 徳民研究員

学会発表並びに資料調査のため中国訪問

・八月二十三日(月)～八月二十八日(土)

橋本 敬造研究員

第九回国際東アジア科学史会議に出席・講演のためシンガポール国立

シンガポール大学訪問

・八月二十五日(水)～九月十日(金)

安川 昱研究員

国際学術研究のためベルギー・イギリス訪問

・八月二十七日(金)～九月五日(日)

橋本 征治研究員

資料調査並びに実地調査のためアメリカ訪問

・八月二十九日(日)～九月十八日(土)

新谷 英治研究員

研究・調査のためチュニジア・フランス訪問

・九月十六日(木)～九月十七日(金)

工藤 利栄氏 秋田県鹿角市先人顕彰館館長 他二名

内藤文庫書簡調査のため来訪

・十月五日(火)～十月十二日(火)

高橋 隆博研究員

国際学術研究のため中国訪問

・十月五日(火)～十月十二日(火)

藤善 真澄 研究員

国際学術研究のため中国訪問

・十月五日(火)～十月十二日(火)

松浦 章 研究員

国際学術研究のため中国訪問

・十月五日(火)～十月十二日(火)

内田 慶市 研究員

国際学術研究のため中国訪問

・十月五日(火)～十月十二日(火)

山岡 泰造 研究員

調査のため中国訪問

・十月二十七日(水)

アンドリュース・ブリーズ氏 スペインナヴァラ大学講師

研究会談会講師として招へい

・十一月十七日(水)

サルヂェク・エセンベル氏 トルコ共和国ボアジチ大学歴史学科教授

特別研究会講師として招へい

・十二月五日(日)～十二月十二日(日)

内田慶市 研究員

ゲッティンゲン大学東亜研究所主催の国際シンポジウムに参加及び発表のためドイツ訪問

・十二月五日(日)～十二月十二日(日)

沈 国威 研究員

ゲッティンゲン大学東亜研究所主催の国際シンポジウムに参加及び発表のためドイツ訪問

・十二月二十三日(木)～平成十二年一月六日(木)

沈 国威 研究員

資料収集・調査のため中国訪問

・一月十三日(木)

高田 康成氏 東京大学大学院総合文化研究科教授

公開特別講演会講師として招へい

・一月十五日(土)

宋 茜氏 旅日音楽家

特別講演会講師として招へい

・二月十八日(金)～二月二十二日(火)

松浦 章 研究員

ゼミナール旅行のため中国訪問

・三月十四日(火)～三月十八日(土)

安川 昱 研究員

英語使用の実情調査と英語教育の事情調査のためマレーシア訪問

・三月十九日(日)～三月二十二日(水)

松浦 章 研究員

第一回日本研究・日台関係・日本語教育国際シンポジウムに参加及び研究会発表のため台湾訪問

・三月十四日(火)～三月二十二日(水)

高橋 隆博 研究員

在外美術工芸品の調査のためアルゼンチン訪問

・三月十五日(水)

楊 志剛氏 復旦大学副教授

特別研究会講師として招へい